

20年10月

「熊」に注意

十月に入り各地区より熊の出没報告が向道支所、公民館に届いています。

今年は、食べ物の関係か例年より多くの情報が寄せられています。

長穂地区で五件、大向地区で三件、大道理地区でも一件の情報が寄せられています。

熊が家の周りに出没しないよう、また被害に遭わないように次のことに注意しましょう。

危険な出合いをさけるには

◎熊の出没時間は

早朝や夕暮れ時は熊の行動する時間帯です。出会う可能性が高くなるので注意しましょう。

◎熊に自分の存在を知らせよう

山林に入るときは、複数で行動し、鈴やラジオなど音の出るものを身に着けましょう。

◎熊の隠れ場所になりそうなおとこに注意

山ぎわの林、林のなかを通る通学路、林の中の川沿いなど特に注意しましょう。

熊を引き寄せないために

◎人がおいしいものは熊もおいしい

家の周りに残飯などの生ゴミを置かない、又コンポストの使用を一時控える。

◎熊の好物を取り除く

カキやクリなどの果実、ハチの巣は早めに収穫・除去しましょう。

もし出会ってしまったら

◎小熊を見かけたら

必ず近くに親熊がいます。非常に危険です。速やかに立ち去りましょう。

◎熊と出会った時

けっして大声を出したり、騒いだりしてはいけません。

落ち着いて、ゆっくり、静かにその場から離れましょう。

「北部人権推進講演会」開催

チラシでご案内をした北部ブロック人権教育推進協議会主催の講演会が十月十日(金)十四時三十分から六十名の方々が参加され大向小学校の体育館で開催されました。



講師は山口県立大学の准教授のロバートシャルコフさんで、演題は「郷に入っても郷に従えない」でした。

アメリカのニュージャーシー州生まれで山口市在住され、市内の江戸時代の元庄屋の古民家を買い取り、日本人の妻と娘の三人で暮らしておられる大の親日派の方です。

日本とアメリカの文化の違いから勘違い、間違いをして理解されなかったり、誤解されたりした苦労話をされました。

終わりに自分はキリスト教の信者だが、日本人は年末になると十二月二十五日はクリスマス、三十一日は除夜の鐘、一月一日は初詣と宗教的にはコロコロ変化するので理解できなかったがここ五、六年は気にならなくなったと言うことを話され講演は終了しました。

「お知らせ」

食欲の秋、読書の秋等、この季節には各地区でいろんな行事が予定されています。いくつかご案内します。

◎周南市民芸術文化祭 十一月一日〜九日

文化会館 一日 十四時〜 能楽、邦楽、詩吟
二日 十時〜 合唱、ダンス他
三日 十時〜 大正琴、民謡他
美術館、ふれあいセンター、サンウイング熊毛の会場でも発表があります。

◎ルールル315・376フェスタ

十一月八日〜九日、山口市、萩市、周南市、阿武町、阿東町の共催で行われます。
「元氣、大道理ふるさとまつり」も十一月九日に開催されます。

◎糖尿病講演会

日本では、糖尿病の人は約七百四十万人いるといわれています。血糖値が気になる人や運動不足を感じている人、自分の食生活が気になる人はお気軽にご参加下さい。

日時 十一月九日 新南陽市民病院
尿、血液検査 十時〜十時四十五分
参加自由 (新南陽病院に通院していない方)

講演会 十一時三十分〜十二時十五分
講師 松原 淳 (山口大学医学部)
参加自由
相談会、試食会等もあります。

◎子育て文化創造フェスタ

日時 十一月十六日 十時〜十五時三十分
場所 山口県セミナーパーク
内容 いないいないばー！ワンワンとあそびショー。十一時〜 二回開園
ワクワクステージ、ぬくもり館、ふれあい広場他
入場無料

詳しくは大道理公民館にパンフレットがあります。お読み下さい。